

全日本実業柔道個人選手権大会 73kg級で西岡選手が初優勝

8月25日、26日の2日間にわたり、ベイコム総合体育館（兵庫県尼崎市）を会場に、第42回全日本実業柔道個人選手権大会が行われ、73kg級に出場した当社柔道部の西岡和志選手が優勝しました。



準々決勝戦で内股の一本を決める西岡選手



42回目を迎えた実業柔道の個人日本一を決める同大会は、男子8階級、女子7階級に787人が参加し、2日間にわたり熱戦が繰り広げられました。

当社柔道部からは、男子73kg級（初日）、81kg級（同）、90kg級（2日目）、100kg級（同）、100kg超級（同）に合計9選手が出場しました。

73kg級（出場119選手）に出場の西岡選手は、7戦を勝ち抜きこの大会での初優勝に輝きました。初戦（対秋山選手／明治東洋医学院専門学校）は、開始1分過ぎの小外刈で一本勝ちを奪い勢いに乗ると、続く2回戦（対赤迫選手／自衛隊体育学校）では、昨年の同大会3位入賞の強豪を相手に、小外刈による技ありを奪い優勢勝ち。3回戦（対本郷選手／川越少年刑務所）、4回戦（対秋山選手／東京武道館柔友会）、準々決勝戦（対岩本選手／ナチュラル）も一本勝ちで勝ち進みます。続く準決勝戦（対田村選手／パーク24）は、相手選手に有効で先制されるも、内股で技有を奪い返し逆転勝ちしました。

決勝戦（対丸山選手／東芝）は、お互い決め手のないまま試合時間の5分間では決着がつかず、3分間のゴールデンスコアにもつれ込みます。そこでも決着がつかず旗判定にもつれるも、終始積極的に攻め続けた西岡選手が3-0で勝利しました。この優勝で西岡選手は、11月に開催される講道館杯全日本体重大別選手権大会への出場資格を手に入れました。